1.AWSサーバーに移行する場合の注意点

AWSのLinux系EC2インスタンスで作成されたサーバーだと、基本的に、サーバーにアップロードしたファイルの所有者は すべて「ec2-user」になっています。

名前	サイズ	更新日時	パーミッション	所有者
t_		2020/11/07 6:57:23	rwxrwxrwx	apache
hpMyAdmin		2020/11/04 13:04:12	rwxrwxr-x	ec2-user
Search-Replace-DB		2020/11/04 15:22:09	rwxrwxr-x	ec2-user
wp-admin		2020/11/04 16:30:39	rwxrwxr-x	ec2-user
wp-content		2020/11/05 14:46:38	rwxrwxr-x	apache
wp-includes		2020/11/04 16:17:58	rwxrwxr-x	ec2-user
🖹 .htaccess	1 KB	2020/11/05 15:35:43	rw-rw-r	ec2-user
🗙 index.php	1 KB	2020/11/04 17:15:39	rw-rw-r	ec2-user
📔 license.txt	20 KB	2020/06/25 2:54:40	rw-rw-r	ec2-user
💿 readme.html	8 KB	2020/10/31 12:29:35	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-activate.php	7 KB	2020/06/25 2:54:40	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-blog-header.php	1 KB	2020/06/25 2:54:34	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-comments-post.php	3 KB	2020/06/25 2:54:34	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-config.php	4 KB	2020/11/04 16:31:58	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-config-sample.php	4 KB	2020/06/25 2:54:34	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-cron.php	4 KB	2020/06/25 2:54:28	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-links-opml.php	3 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-load.php	4 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-login.php	47 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-mail.php	9 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-settings.php	19 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-signup.php	31 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user
🗙 wp-trackback.php	5 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user
🗙 xmlrpc.php	4 KB	2020/06/25 2:54:23	rw-rw-r	ec2-user

しかし、このままだたとWordPressのプラグインをインストールしたり、有効化したり、 画像のアップロードを管理画面から行うこと(WordPressのほとんど機能)ができません。

- 実際、何かプラグインをインストールしようとしてもFTP情報を求められる画面になり先に進めないでしょう。
- このように、WordPressで普段行うことができない理由は、それらを実行できる所有者(オーナー)が<mark>apache</mark>だからです。
- そこで、このオーナーをapacheに変更してあげる必要があるのです。

★所有者をec2-userからapacheに変更する

まず、AWSのサーバーにSSH接続します。その際、WinSCPなどのFTPツールで行うのではなく、 Windowsであれば**Tera Term**を使用してログインします。

(WinSCPからオーナー変更を試みましたができませんでした。)

Tera Termを起動をすると以下のような画面になります。 赤い部分に、接続先のIPアドレス等を入力します。

🔟 Tera Term - [未接続] VT	_		×
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)			
Tera Term: 新しい接続		\times	
● TCP/IP ホスト(T):	~		
✓ ビニストリ(0)		1	
サービス: O Telnet TCPホー	-r#(<u>P</u>): [22		
● SSH SSHバージョン	′(⊻): SSH2 ~		
Oその他 IPバージョン	(N): AUTO		
○シリアル(E) ボート(<u>R</u>):	~		
	(1)		
			\sim

OKを押すと、接続先のホストが初めての接続先だった場合、以下のような画面が出ます。 「続行」を選択しましょう。

νт	Tera Term VT	_	\times
ファイル(F) 編	集(E セキュリティ警告	\times	
	known hostsリストにサーバ。 ホストが、接続しようとしているサーバのふりをしている可能性もありますので、十 分注意してください!		^
	known hostsリストのこのホストを追加して続行すると、次回からこの警告は出な くなります。		
	サーバ側のホスト鍵指紋: 鍵指紋ハッシュアルゴリズム: ○ MD5		
	+[ECDSA 256]+		
	. o + + + .+ o.+ . +.So . ooo=.o . o=o= o o +* + oo .E . =o*. o +[SHA256]+		
	□このホストをknown hostsリストに追加する(A)		
	続行(C) 接続断(D)		
			\sim

すると以下の画面になります。

Tera Term VT		- 🗆	×
ファイル(F) _ 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)			
SSH認証	_		^
ログイン中:			
認証が必要です。			
ユーザ名(N):	-		
バスフレーズ(P):			
✓バスワードをメモリ上に記憶する(M)			
□ エージェント転送する(0)			
認証方式			
・ ブレインバスワードを使う(L)			
○ RSA/DSA/ECDSA/ED25519鍵を使う			
秘密鍵(K):			
○ rhosts(SSH1)を使う			
ローカルのユーザ名(U):			
ホスト鍵(F):			
○ キーボードインタラクティブ認証を使う(1)			
○ Pageantを使う			
			
	ОК	接続断(D)	

ユーザー名と、秘密鍵を入力します。

秘密鍵については、自分のローカルの保存先のパスを参照するように入力すればOKです。(<mark>拡張子は.pem)</mark> これらの項目の入力が終了したら、「OK」をクリックします。



ではここから、オーナーをec2-userからapacheに変更してみましょう。 今回変更してみるのは、以下のhogehogeフォルダ直下全てです。

名前 土 hogehoge	サイズ	更新日時 2019/12/04 1:05:35 2020/11/07 21:19:07	パーミ rwxr rwxr	マション -xr-x wxr-x	所有者 root ec2-user		
			#17	百秋日	± ~	18 Junio - St	武士士
名 則 <u> </u> … ② bar.txt			91 X 1 KB	史新口 2020/11 2020/11	ल /07 21:19:15 /07 21:19:52	rwxrwxrwx rw-rw-r	所有者 apache ec2-user

まず、対象のhogehogeフォルダがあるディレクトリまでTera Termにて移動します。

今回、hogehogeフォルダは以下の赤枠の場所にあるので、Tera Term よりcdコマンドを使用 してそこまで移動します。

/var/www/html/wordpress/ 有前 上 hogehoge	
'cd コマンドで移動	
cd(半角スペース)/var/www/html/wordpress/	
[ec2-user@ip- <mark>/]\$cd/var/www/html/wordpress</mark>	

移動できたら、hogehogeフォルダがあるかlsコマンドで確認してみましょう。

[ec2-user@ip	- wordpres	s]\$ Is	
hogehoge index.php license.txt phpHyAdmin readme.html robots.txt	wp-activate.php wp-admin wp-blog-header.php wp-comments-post.php wp-config.php wp-config.sample.php	wp=cron.php wp=includes wp=links=opml.php wp=load.php wp=login.php	wp-mail.php wp-settings.php wp-signup.php wp-trackback.php xmlrpc.php

ありましたね。 正しく移動できたようです。

それでは、以下のコマンドを実行して、hogehogeフォルダ直下全てのオーナーをapacheに変更してみましょう。

すると以下のようになりました。 「<mark>Operation not permitted</mark>」と出ており、オーナーが変更できませんでした。

[ec2-user@ip-	wordpress]\$ chown -R apache:apache hogehoge
chown: changing ownership	of 'hogehoge/bar.txt': <u>Operation not permitted</u>
chown: changing ownership	of 'hogehoge': Operation not permitted

通常は、上記のコマンドでできると思います。

しかし今回なぜできないかというと、hogehogeフォルダのオーナーがrootであり、自分はec2-userであることが原因です。

オーナーを変更できるのは、そのフォルダを含んでいる一番上のオーナーです。 今回はそれがrootであるため、ec2-userという立場ではできないとういことです。



解決方法は、rootユーザーとしてchownコマンドを実行してあげればOKです。 参考:<u>sudo -</u> 他のユーザーとしてコマンドを実行<u>- Linux</u>コマンド



WinSCPで確認してみると、オーナーがちゃんとapacheに切り替わりましたね。

名前	サイズ	更新日時	パーミッション
t		2019/12/04 1:05:35	rwxr-xr-x
hogehoge		2020/11/07 21:19:52	rwxrwxr-x
/var/www/html/wordpress/hogehoge/			
/var/www/html/wordpress/hogehoge/ 名前	サイズ	更新日時	パーミッション
/var/www/html/wordpress/hogehoge/ 名前	サイズ	更新日時 2020/11/07 21:19:15	パーミッション rwxrwxrwx

このように、apacheにオーナーを切り替えることで、WordPressの管理画面で画像がアップロードできなかったり、 プラグインを有効化できなかったりする事態を解決できます。 是非試してみてください。